

# 第1回 風しんに関する小委員会

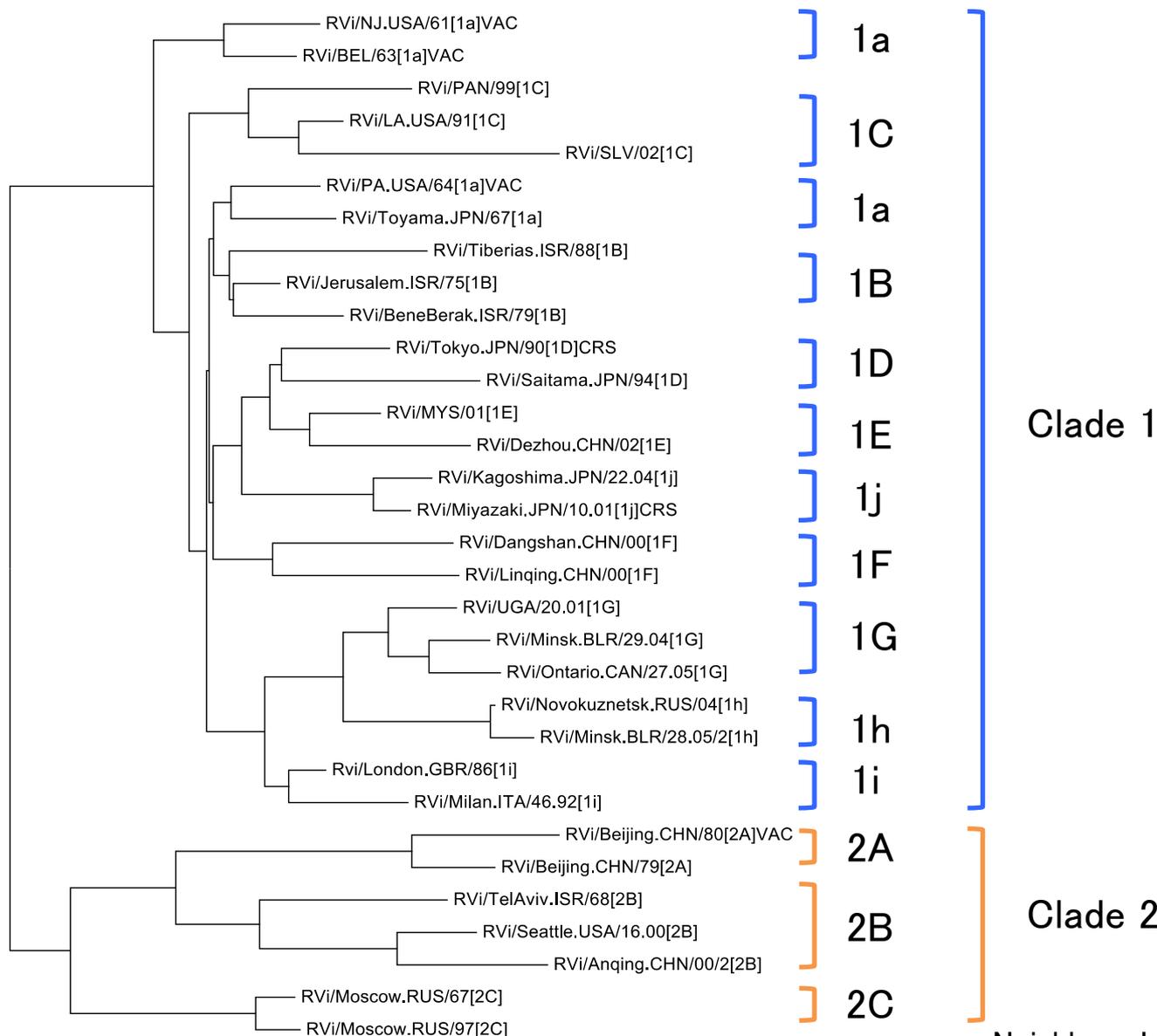
国内で流行のある風しんウイルスの遺伝子型について、周辺  
国での流行状況について

国立感染症研究所 ウイルス第三部  
竹田 誠、森嘉生

平成25年9月30日



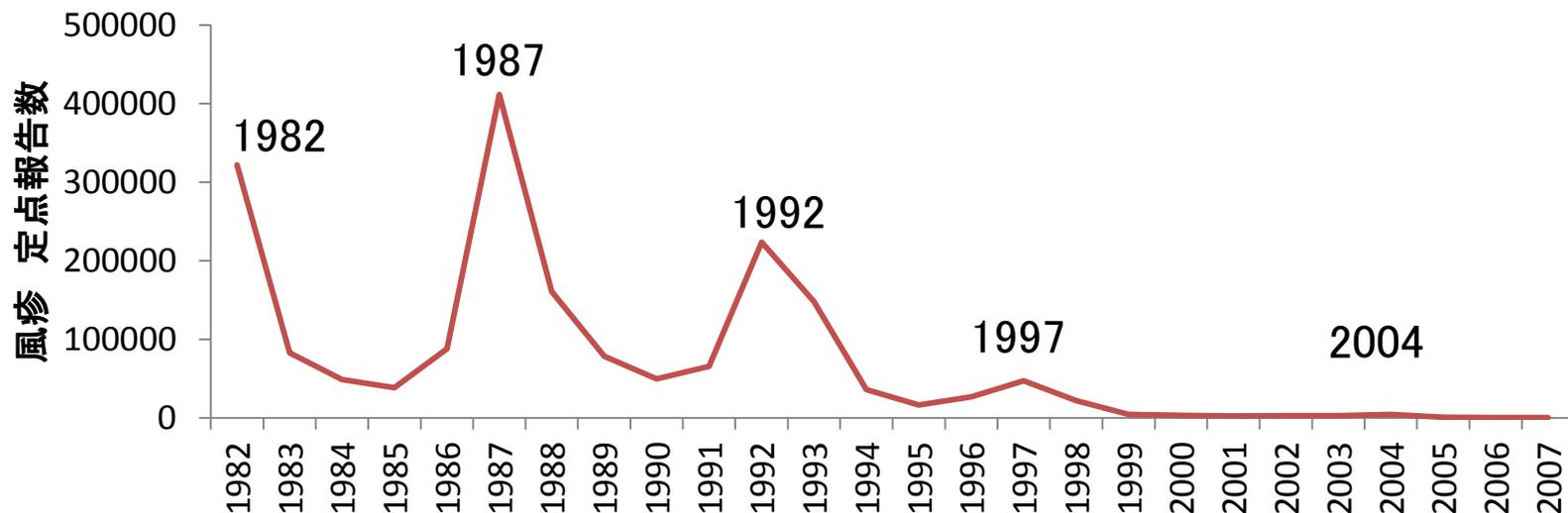
# 風疹ウイルスの遺伝子型による分類



0.01

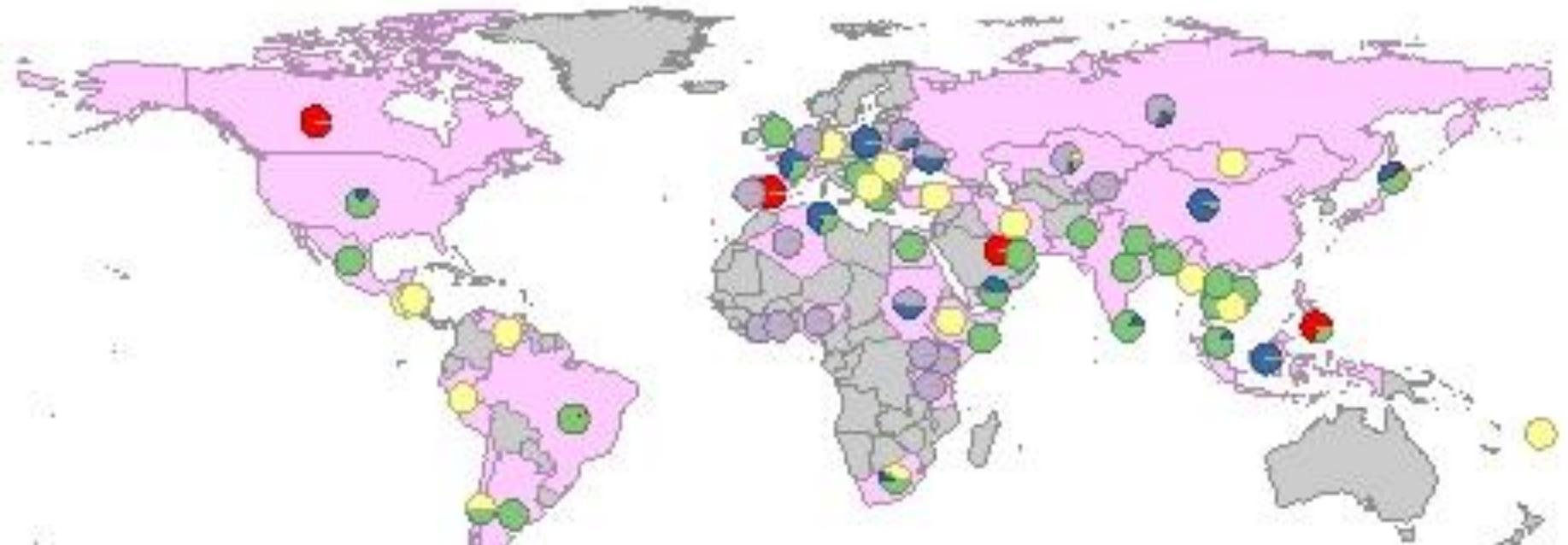
Neighbor-Joining法  
遺伝子型解析窓領域(739bp)

# 日本の風疹ウイルスの遺伝子型推移



西暦		GenBank登録株数								
		1966-1969	1970-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2004	2005-2009	2010-2013
遺伝子型	1a	5						1		
	1C					2				
	1D		2		1	9	2			
	1E									13
	1j						2	20		1
	2B									47
	未分類				6	2				

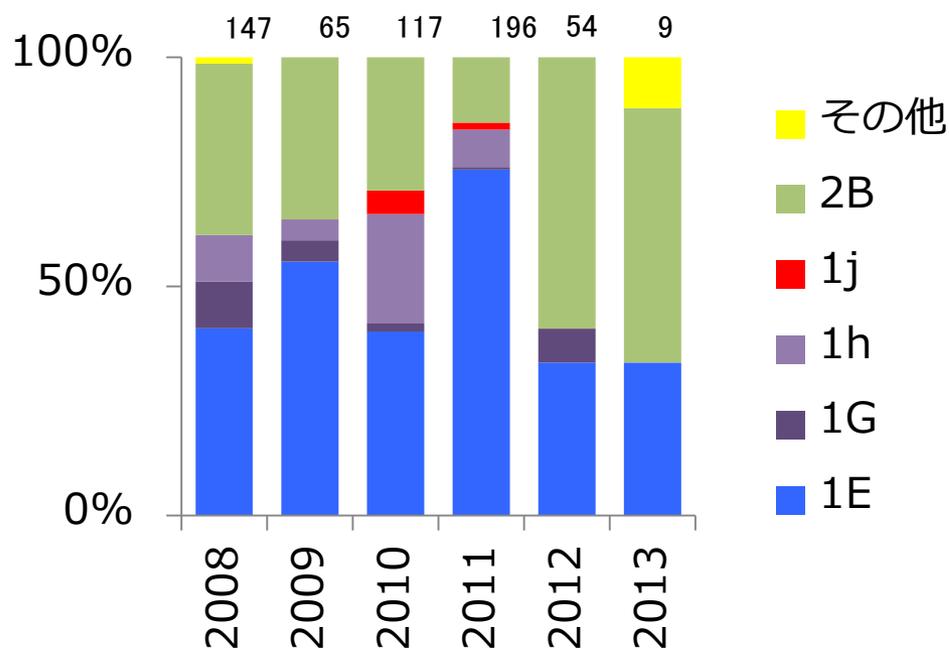
# 世界の遺伝子型別風疹ウイルス分布状況 2000-2012



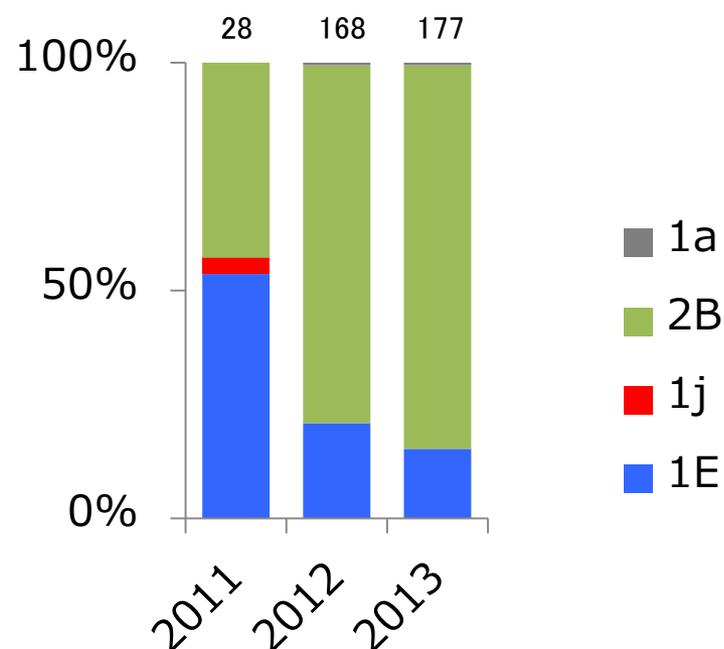
By Dr. Icenogle, CDC  
10<sup>th</sup> MR Labnet meetingを改訂

# 世界および日本の遺伝子型別風疹ウイルスの報告割合

全世界(2008-2013)



日本(2011-2013)

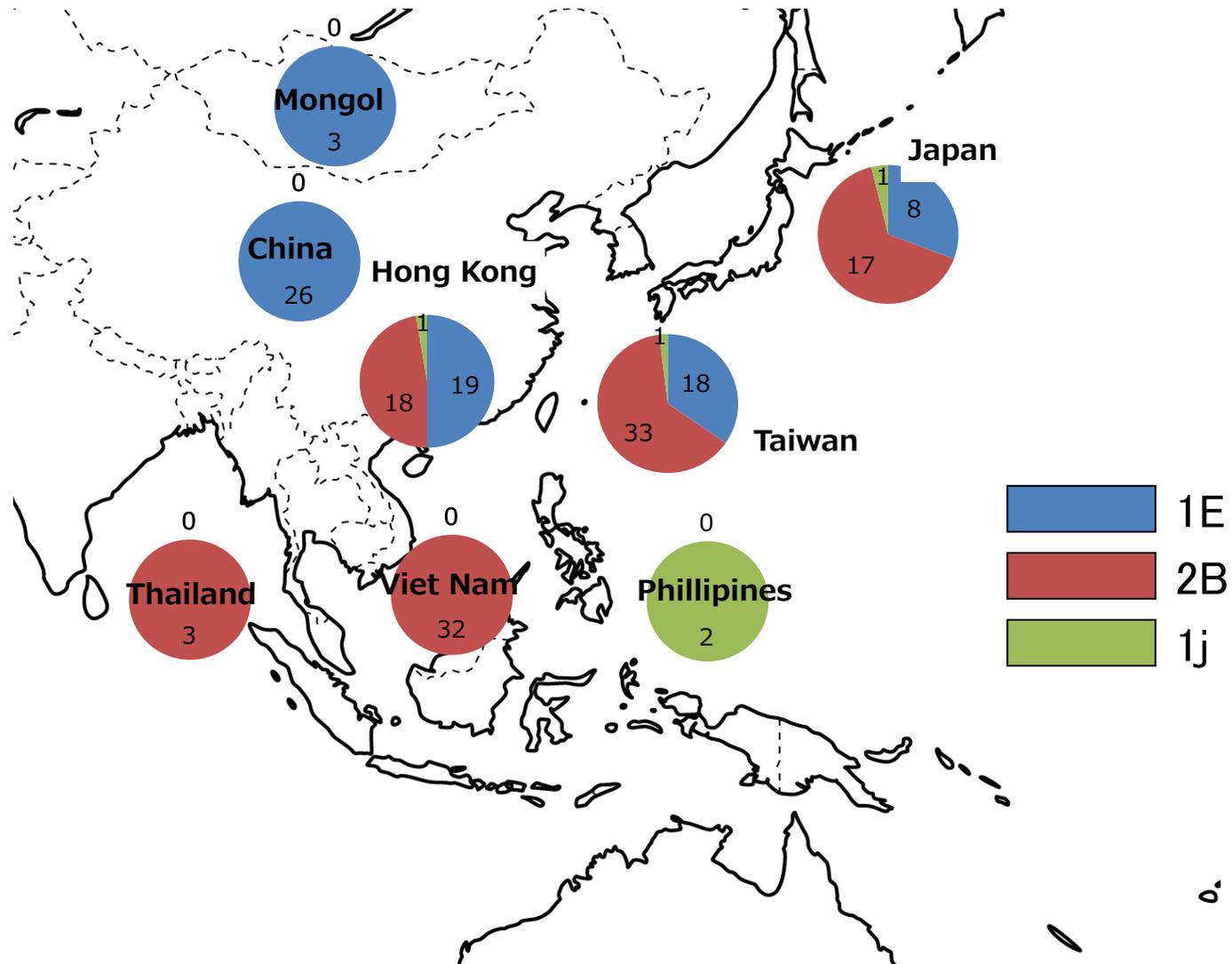


By Dr. Icenogle, CDC  
 10<sup>th</sup> MR Labnet meetingを改訂  
 2012~2013年はRubeNS参照

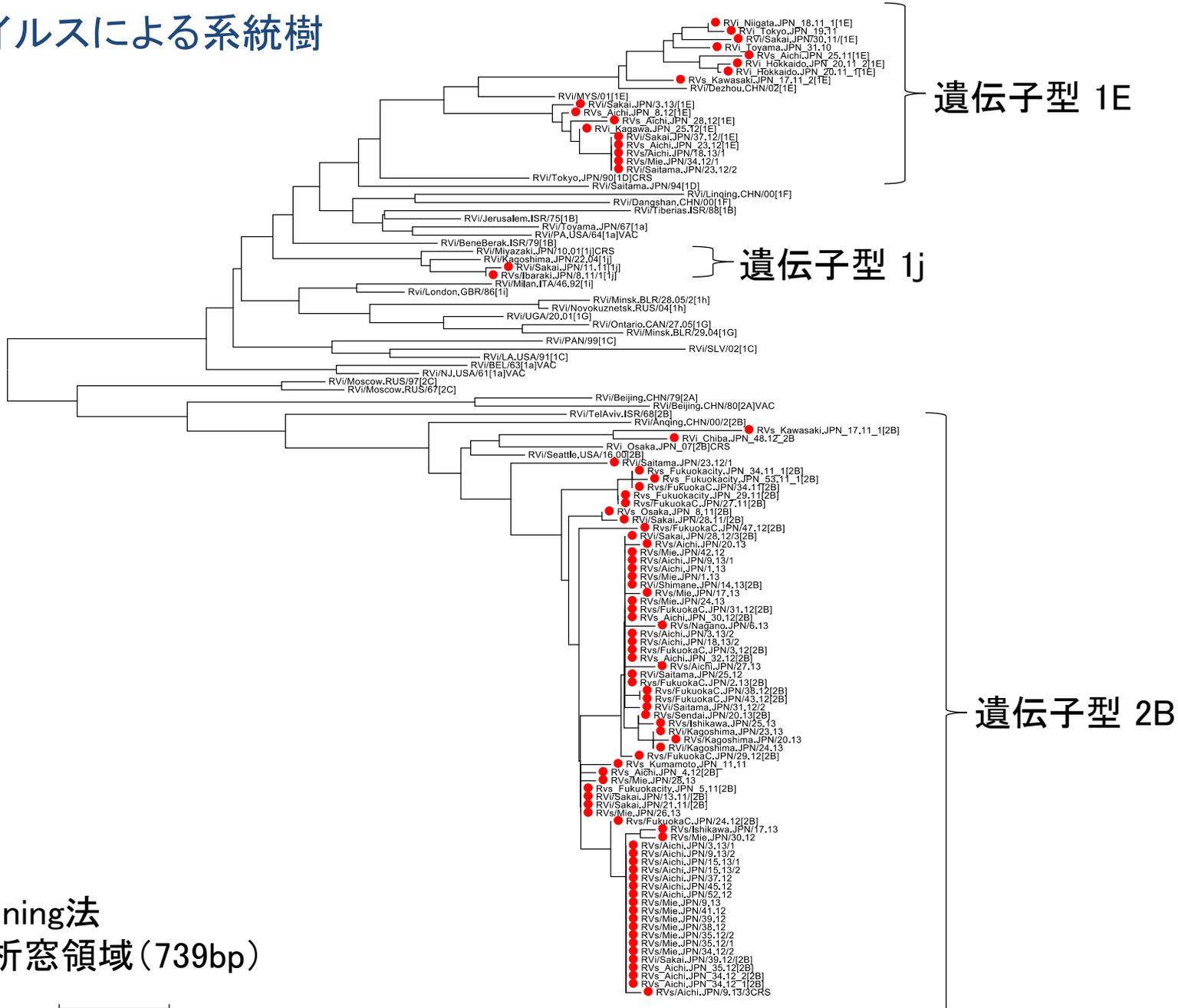
遺伝子型未同定を除く  
 病原体検出情報  
 2013.8.27集計データ



# 南東アジア地域における風疹ウイルスの遺伝子型 2010-2013年



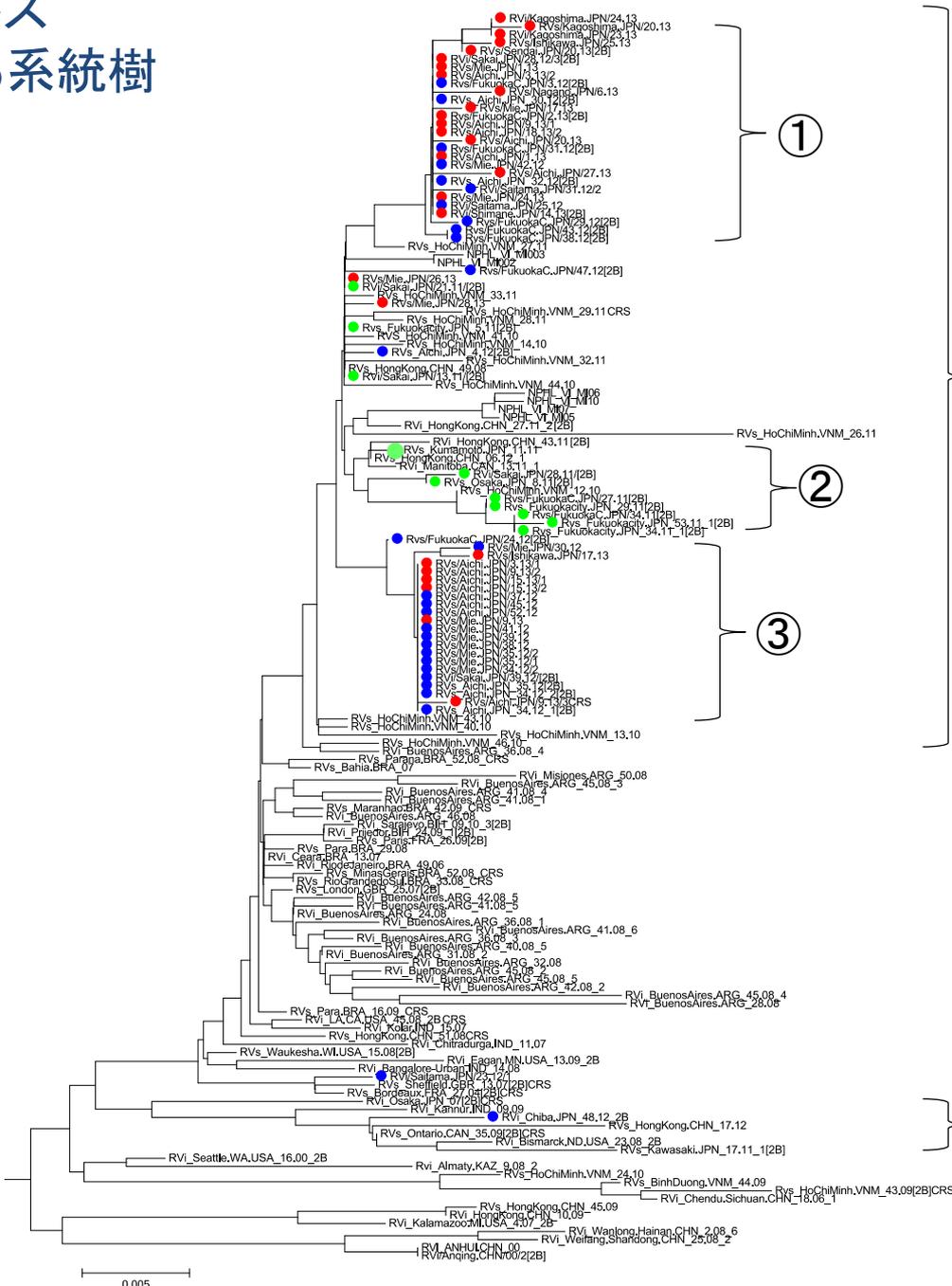
# 日本の風疹ウイルスによる系統樹 2010-2013



Neighbor-Joining法  
遺伝子型解析窓領域(739bp)

# 日本の風疹ウイルス 遺伝子型2Bによる系統樹 2011-2013

- 2011
- 2012
- 2013



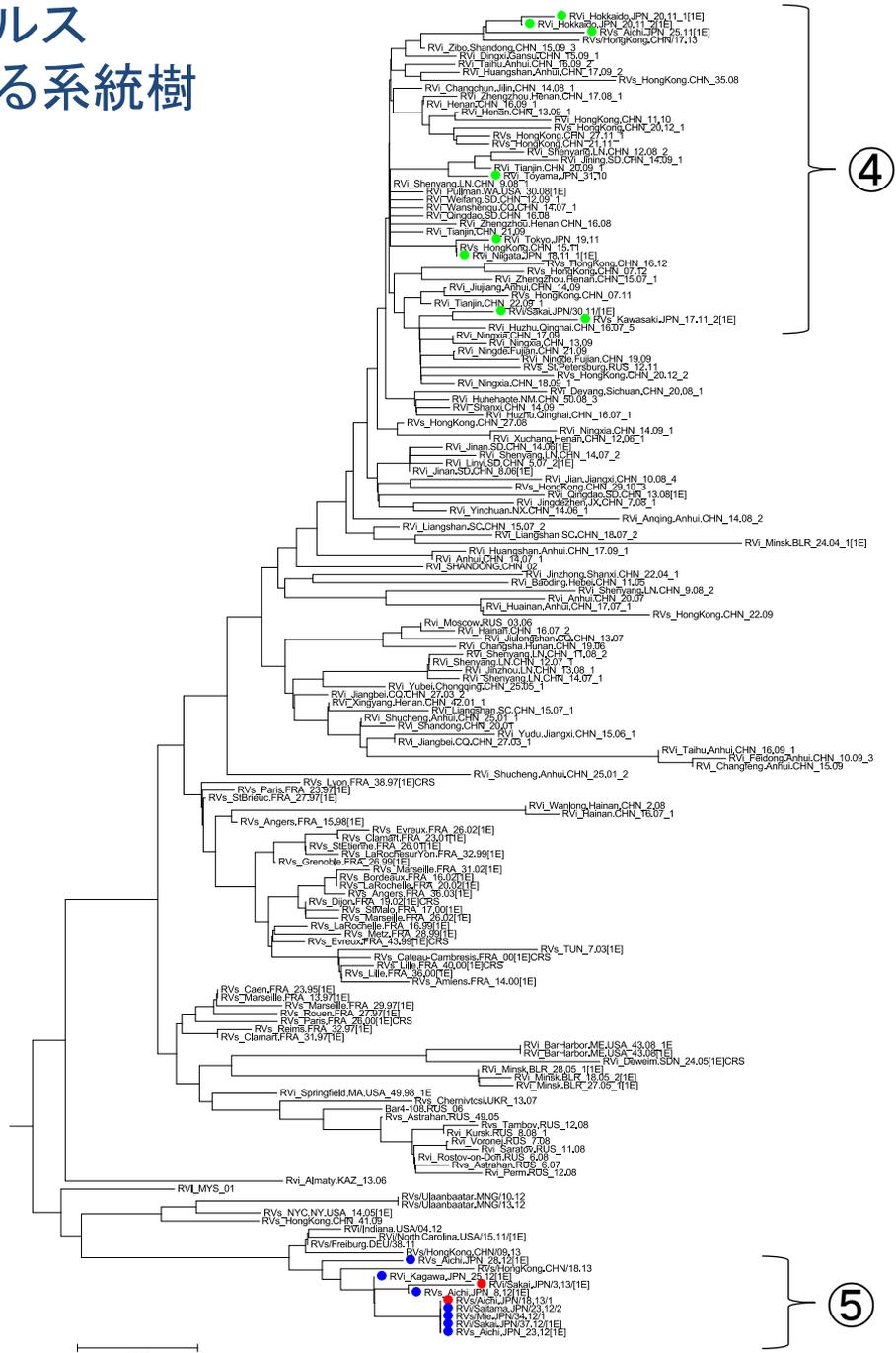
**東南アジア株**  
ベトナム、マレーシア、香港、  
2010-2011

**南アジア株**

0.005

# 日本の風疹ウイルス 遺伝子型1Eによる系統樹 2010-2013

- 2010-2011
- 2012
- 2013



中国株  
中国、香港  
2010-2011

流行地不明株



# 結論

近年、複数のウイルス株がわが国に入り込んでいる。少なくとも3種類のウイルス株による感染が2012-2013年の風疹の流行の原因となっている。